

第6回

～万次郎 海と交流～



土佐清水ジョン万祭り  
開催しました！

『万次郎、海と交流』をテーマに、10月29日、第6回土佐清水ジョン万祭りが、あしずり港で開催されました。

当日は今までにない秋晴れの天気の下、ジョン万群像前広場で行われた式典では、ジョン万次郎の直系5代目子孫にあたる中濱京さんをはじめ、フェアヘープンからホイトフィールド・万次郎友好協会理事長のジェラルド・ルーニーさん・文子さんご夫妻や、フェアヘープンのセレクトマンチャールズ・マーフィー氏、アレン・グリーンバーグ駐大阪神戸米国総領事、沖縄県から豊見城市の沖縄ジョン万次郎会など総勢20名のほか、ジョン万次郎に関わる多くの方（約100名）にご参加いただきました。



中濱家直系5代目 中濱京さん



アレン・グリーンバーグ総領事



チャールズマーフィーセレクトマン



ホイトフィールド万次郎友好協会  
ルーニー理事長と文子さんご夫妻



## ジョン万祭り イベント



【清水中学校音楽部によるオープニング】

あしずり港岸壁では、清水中学校音楽部（総勢45名）の演奏が、イベントのオープニングを飾りました。

また、清水高校生による今夏の米国短期留学報告のほか、お茶の接待・書道パフォーマンスなども行われ、終日多くの家族連れでにぎわいました。



【清水高校生姉妹都市短期留学報告】



【清水高校生書道パフォーマンス】

特に今回は本市のよさこいチーム「いなん」のほか、市外のよさこい各チームによる演舞、また、「志国高知幕末維新博」のPR隊「土佐おもてなし海援隊」のステージ等が行われ、祭りをさらに盛り上げてくれました。



【土佐おもてなし海援隊】



【よさこい演舞】

午後6時から「みんぼう」で行われた、交流レセプションには、約130名の方が参加し、終始和やかに楽しく交流を深めました。

この祭りを通して、ジョン万次郎で結ばれた「縁」が、さらに強い「絆」として将来へつなげ、その「絆」を絶やすことなく、将来へつなげていくことができることを再確認した一日でした。



## ハロウィン仮装パレード

恒例となった、ハロウィン仮装パレード。めいめいに仮装した大人や子どもたち約250名が中央公園に集合したあと、商店街へ向けて出発。出迎えたお店の皆さんは、かわいい子どもたちの仮装に、にっこり(^)しながら、キャンディ等のプレゼントを手渡していました。



ジョン万祭りでは仮装コンテストも行われ、自慢の仮装を披露。赤ずきんちゃんやスパイダーマン、清水サバなどが登場し会場を沸かせていました。



## ~ジョン万祭り~



【ウエルカムジョン万カンパニー杯  
ジョン万カルタ取り大会】



優勝は清水中2年の中嶋さん  
中嶋さんには、来年の米国ジョン万祭りへの招待券が贈られました



【会場の様子】  
晴天に恵まれ、多くの来場者で賑わいました



【ゴールドラッシュアドベンチャー】  
当時のジョン万次郎のように・・・

## 第5回ジョン万サミットin土佐清水



翌日の10月30日には、中央公民館で高知市の土佐ジョン万会主催による「第5回ジョン万サミット」が開催され、国内外から9団体約130人が集まりました。

各団体による自己紹介と活動報告のあと、中高生のスピーチが行われ、フェアヘーブンから参加した、エッセイコンテスト優勝者のグレースさんは、万次郎から、決してあきらめない、「ジョン万スピリット」を学んだと発表しました。



第2回ジョン万次郎弁論大会特別賞の岡林くんは「ジョン万次郎と私」、田中さんは「ジョン万次郎のように生きる」と題してスピーチ。2人は10月にアトランタで開催された「日米草の根交流サミット」でも発表し、大絶賛されたそうです。

清水高校生の4名（池内くん、奥谷さん、新谷さん、横山さん）は、今夏のフェアヘーブンでの短期留学（ホームステイプログラム）についてを報告。ホームステイ先での出来事や、学んだことをそれぞれ、スライドを使って伝えました。



また1967年に放送された、東京・足摺岬・ホノルル・フェアヘーブンを四次元中継で結び、足摺岬にある中濱万次郎群像建立の鋤入れ式の模様などを放映した貴重なDVDが上映され、参加された方々は当時の映像を興味深く熱心に見入っていました。

来年のジョン万サミットは、万次郎の命日に合わせて東京で開催予定です。